

令和7年3月7日

各校テニス部顧問各位

東京都高等学校体育連盟テニス専門部

部長 渡辺 洋司

委員長 富田康次郎

## 令和7年度 高体連主催大会 主な変更点について

日頃から本専門部の事業にご理解・ご協力いただきありがとうございます。

令和7年度本専門部主催大会において、以下の変更がありますのでお知らせいたします。

### 【変更点】

① 個人戦大会形式が変わります。

② ノーレットルールが採用されます。

以上、2点について別紙をご確認の上、各校部員への共有・指導をお願いいたします。

なお詳細については、令和7年度4月の総会にて説明させていただきます。

# 個人戦大会方式の変更について

シングルスは右図の形になります

シングルス 96 ドロー、ダブルス 48 ドロー

(ダブルスは右図の左半分)

主な変更点

① 本選 4 回戦から出場の選手がいなくなり

ます。(ピックシードがなくなります)

② シングルスの本選ストレートインの

選手が 16 人から 32 人になります。

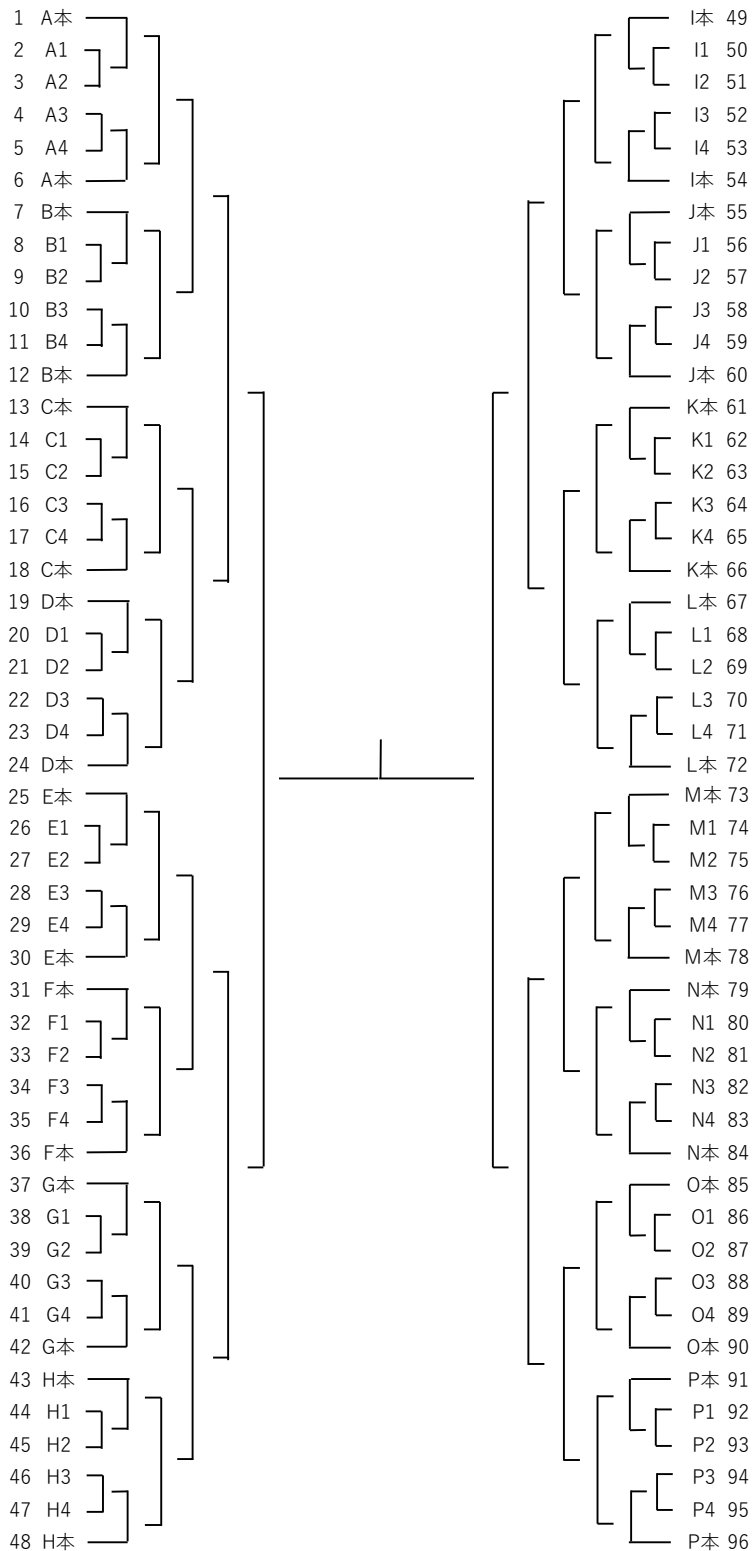
ダブルスは 8 ペアから 16 ペアになります。

③ シングルスの子選ブロックの数が

56 から 64 ブロックになります。

ダブルスは 28 から 36 ブロックに

なります。



# ノーレットルールについて

東京都高体連テニス専門部 審判・CR部

東京都高体連テニス専門部令和7年インターハイ東京都予選（個人）以降の大会から、ノーレットルールが採用されます。選手がノーレットルールを十分理解し、大会参加ができるよう、各校顧問の先生方にご指導のほどよろしくお願いいたします。

## 「レット」とは

「① サービスのやり直し\*1、② ポイントのやり直し」となる場合、ソロチェアアンパイア（以下SCU）は“レット”とコールする。

今回対象となるのは「①サービスのやり直し」に関してとなります。

例) サーブされたボールが、ネット、ストラップまたはバンドに触れて正しいサービスコート内に入った場合、そのサーブをやり直すが、1つ前のフォルトは取り消さない。

→ 第1サービスだった場合は、第1サービスをやり直す

→ 第2サービスだった場合は、第2サービスをやり直す。

## 「ノーレットルール \*2」とは

「① サービスのやり直し」を採用せず、ネット、ストラップまたはバンドに触れたとしても、インプレーとする方式。

### 確認事項

- (1) サーブされたボールが、ネット、ストラップまたはバンドに触れて正しいサービスボックス内に着地した場合、ラリーを続けなければならない。
- (2) サーブされたボールが、ネット、ストラップまたはバンドに触れて正しいサービスボックス内に着地する前に、レシーバーまたはレシーバーのパートナーが触れた場合、レシーバー側の失点となる。

詳細に関しては、「JTA TENNIS RULE BOOK」や「審判必携」を参照ください。不明な点は、審判CR部へお問い合わせください。

## 「ノーレットルール」の注意点 に関するQ & A

Q 1. ノーレットルールを採用している試合で、サーブされたボールが、ネット、ストラップまたはバンドに触れて正しいサービスボックス内に着地したが、レシーバーサイドはレットと思い返球しませんでした。この場合はどうなりますか？

A 1. レシーバーサイドの失点となります。

Q 2. ノーレットルールを採用している試合で、レシーバーが間違えてレットをコールしてしまいました。そのサーブは打ち返されており、正しいコートに入っています。間違いの訂正で、そのポイントのやり直して良いですか？

A 2. 本来してはならないコールをしてしまったので、相手選手への妨害としてレットをコールした選手は失点となります。

Q 3. ノーレットルールを使用するダブルスの試合では、レシーバーのどちらの選手が返球をしても良いですか。

A 3. 試合形式によって異なります。1セットマッチや3セットマッチ、8ゲームズプロセットといった高体連主催大会での試合形式の場合は正しいレシーバーのみが返球できます。サーブされネット、ストラップまたはバンドに触れて正しいサービスボックス内に着地したボールに正しいレシーバーのペアの選手が触れた場合、レシーバーサイドの失点となります。

Q 4. ノーレットルールかつ審判がついている試合で、サーブされたボールが、ネット、ストラップまたはバンドに触れて正しいサービスボックス内に着地した時に、審判が「レット」と言ってしまった場合はどうなりますか？

A 4. 審判は誤りを訂正し、ファースト、セカンドサーブに関係なく ファーストサービスからのやり直しになります。

Q 5. プレイ中(サービスやラリー中)に隣のコートから自サイドのコート内にボールが入ってきました。この場合、レットのコールはできますか。

A 5. プレイ中に外からボールが入ってきた場合は“ポイントレット”となり、リプレイ・ザ・ポイントとなります。ノーレットルールの対象となるのは、“サービスレット”のみです。